

#### 平成24年3月期 第3四半期決算短信[日本基準](連結)

平成24年1月31日

上場会社名 株式会社 エフ・シー・シー

上場取引所 東

7296 URL <u>http://www.fcc-net.co.jp/</u> (役職名)代表取締役社長 コード番号 7296

代表者 問合せ先責任者(役職名)取締役事業管理統括

(氏名) 住田 四郎 (氏名) 木村 光雅

TEL 053-523-2400

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日~平成23年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上る	高	営業利	益	経常和	J益	四半期紅	柯益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	85,160	△3.7	7,940	△23.0	7,857	△21.9	5,339	△22.1
23年3月期第3四半期	88,416	28.7	10,316	245.7	10,061	209.2	6,855	676.9

(注)包括利益 24年3月期第3四半期 1,908百万円 (△56.7%) 23年3月期第3四半期 4,404百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	106.38	_
23年3月期第3四半期	136.60	_

#### (2) 連結財政状態

(-/ X244/17/7/17/17/18/				
	総資産	純資産	自己資本比率	
	百万円	百万円	%	
24年3月期第3四半期	96,881	76,924	73.5	
23年3月期	98,531	77,268	72.0	

(参考) 自己資本

24年3月期第3四半期 71,160百万円

23年3月期 70,914百万円

#### 0 型本の作品

2. 昨日の仏沈						
	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	
23年3月期	_	16.00	_	16.00	32.00	
24年3月期	_	16.00	_			
24年3月期(予想)				16.00	32.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

#### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	引益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	116,000	△1.4	11,000	△14.4	11,000	△13.2	7,000	△13.0	139.47

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

#### (4) 発行済株式数(普通株式)

 ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 24年3月期3Q
 52,644,030 株 23年3月期
 52,644,030 株

 ② 期末自己株式数
 24年3月期3Q
 2,455,058 株 23年3月期
 2,454,936 株

 ③ 期中平均株式数(四半期累計)
 24年3月期3Q
 50,189,028 株 23年3月期3Q
 50,189,021 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

### ○添付資料の目次

1.当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)連結経営成績に関する定性的情報	2
(2)連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報 (その他) に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1)四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の業績は、インドネシア、インド等における二輪車用クラッチ販売は順調に推移したものの、東日本大震災及びタイの洪水の影響による主要顧客の四輪車生産の減産、並びに円高の影響等により売上高は85,160百万円(前年同期比3.7%減)、営業利益は7,940百万円(前年同期比23.0%減)、経常利益は7,857百万円(前年同期比21.9%減)、税金等調整前四半期純利益は7,943百万円(前年同期比21.1%減)、四半期純利益は5,339百万円(前年同期比22.1%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ① 二輪車用クラッチ

主にインドネシア、インド等における二輪車需要の増加に加え、国内で輸出用の大型二輪車用クラッチ販売が増加したことにより売上高は53,582百万円(前年同期比5.7%増)、セグメント利益は円高の影響等もあり7,682百万円(前年同期比0.6%増)となりました。

#### ② 四輪車用クラッチ

フォード向け販売は堅調に推移いたしましたが、東日本大震災及びタイの洪水の影響による主要顧客の国内外における減産、並びに円高の影響等により売上高は31,578百万円(前年同期比16.3%減)、セグメント利益は257百万円(前年同期比90.4%減)となりました。

地域別の状況は次のとおりであります。

#### ① 日本

輸出用の大型二輪車用クラッチ販売は順調に推移したものの、主に東日本大震災及びタイの洪水の影響による主要顧客の四輪車生産の減産により売上高は23,325百万円(前年同期比5.1%減)、営業利益は1,322百万円(前年同期比46.1%減)となりました。

#### ② 北米

フォード向け販売は堅調に推移いたしましたが、東日本大震災及びタイの洪水の影響による主要顧客の減産、並びに円高の影響等により売上高は15,403百万円(前年同期比9.9%減)、営業利益は297百万円(前年同期比78.1%減)となりました。

#### ③ アジア

東日本大震災の影響による主要顧客の四輪車生産の減産に伴う中国、インドネシアにおける四輪車用クラッチ販売の減少及び円高の影響等はあったものの、インドネシア、インド等における二輪車用クラッチ販売の増加により売上高は42,792百万円(前年同期比0.4%増)となりました。営業利益は円高の影響等もあり5,108百万円(前年同期比10.1%減)となりました。

#### ④ その他の地域

ブラジルにおける二輪車用クラッチ販売は3,640百万円(前年同期比11.1%減)となりました。営業利益は合理 化効果等もあり719百万円(前年同期比30.6%増)となりました。

#### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は96,881百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,649百万円減少いたしました。流動資産は51,294百万円となり、1,134百万円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が1,991百万円、たな卸資産が467百万円それぞれ増加したものの、現金及び預金が3,939百万円減少したことによるものであります。固定資産は45,586百万円となり515百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が1,102百万円増加したものの、投資有価証券の時価評価により投資有価証券が1,445百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は19,957百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,305百万円減少いたしました。流動負債は16,150百万円となり、459百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が1,163百万円増加したものの、短期借入金が1,236百万円減少したことによるものであります。固定負債は3,807百万円となり、845百万円減少いたしました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は76,924百万円となり、前連結会計年度末に比べ344百万円減少いたしました。これは主に利益剰余金が3,732百万円増加したものの、投資有価証券の時価評価によりその他有価証券評価差額金が672百万円、為替換算調整勘定が2,814百万円、少数株主持分が590百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年10月26日付「平成24年3月期 第2四半期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

- 2. サマリー情報 (その他) に関する事項
  - (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
  - (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 (税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適 用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

(1) 自于州廷相其旧八灬公		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22, 836	18, 896
受取手形及び売掛金	14, 339	16, 330
たな卸資産	11, 973	12, 441
その他	3, 283	3, 632
貸倒引当金		△5
流動資産合計	52, 428	51, 294
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	22, 393	22, 082
減価償却累計額	<u>△10, 964</u>	△11, 178
建物及び構築物(純額)	11, 428	10, 904
機械装置及び運搬具	59, 422	60, 238
減価償却累計額	△45, 285	△45, 814
機械装置及び運搬具(純額)	14, 137	14, 424
工具、器具及び備品	10, 817	10, 540
減価償却累計額	$\triangle 9,464$	$\triangle 9,268$
工具、器具及び備品(純額)	1, 353	1, 272
土地	7, 471	7, 320
建設仮勘定	1, 103	2, 674
有形固定資産合計	35, 493	36, 596
無形固定資産		
のれん	1, 307	1, 101
その他	466	464
無形固定資産合計	1,773	1, 565
投資その他の資産		
投資有価証券	6, 791	5, 345
その他	2,096	2, 130
貸倒引当金	△52	△50
投資その他の資産合計	8,835	7, 425
固定資産合計	46, 102	45, 586
資産合計	98, 531	96, 881
	-	

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7, 355	8, 519
ファクタリング債務	2, 330	2, 315
短期借入金	1, 433	196
未払法人税等	944	556
賞与引当金	1, 380	786
その他	3, 165	3, 775
流動負債合計	16, 609	16, 150
長期借入金	139	50
退職給付引当金	1, 355	1, 335
役員退職慰労引当金	23	11
その他	3, 135	2, 409
固定負債合計	4,653	3, 807
負債合計	21, 262	19, 957
純資産の部		
株主資本		
資本金	4, 175	4, 175
資本剰余金	4, 566	4, 566
利益剰余金	73, 050	76, 783
自己株式	△3, 407	△3, 407
株主資本合計	78, 384	82, 117
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2, 792	2, 119
為替換算調整勘定	△10, 262	△13, 077
その他の包括利益累計額合計	△7, 470	△10, 957
少数株主持分	6, 354	5, 764
純資産合計	77, 268	76, 924
負債純資産合計	98, 531	96, 881

# (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書) (第3四半期連結累計期間)

		(単位:百万円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	88, 416	85, 160
売上原価	70, 687	69, 241
売上総利益	17, 729	15, 918
販売費及び一般管理費		
荷造及び発送費	1, 044	914
給料及び手当	1, 850	2, 018
賞与引当金繰入額	101	133
退職給付費用	171	198
役員退職慰労引当金繰入額	0	_
減価償却費	153	150
研究開発費	2, 078	2, 199
その他	2, 011	2, 363
販売費及び一般管理費合計	7, 412	7, 978
営業利益	10, 316	7, 940
営業外収益		
受取利息	118	258
受取配当金	76	94
持分法による投資利益	94	47
その他		208
営業外収益合計	484	608
営業外費用		
支払利息	29	18
為替差損	697	637
その他	12	35
営業外費用合計	739	691
経常利益	10, 061	7, 857
特別利益		
固定資産売却益	44	40
負ののれん発生益	_	83
補助金収入		40
特別利益合計	84	164
特別損失		
固定資産除売却損	49	78
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	22	_
その他	0	_
特別損失合計	72	78
税金等調整前四半期純利益	10, 073	7, 943
法人税等	2, 324	1, 899
少数株主損益調整前四半期純利益	7,748	6, 043
少数株主利益	893	704
四半期純利益	6, 855	5, 339
<u> ビョ 丁 ブタ</u> 」かぜ个リ血 <b>に</b>	0, 800	0, 338

		(単位:百万円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	7, 748	6, 043
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	$\triangle 123$	△711
為替換算調整勘定	△3, 223	△3, 434
持分法適用会社に対する持分相当額	2	11
その他の包括利益合計	△3, 344	△4, 134
四半期包括利益	4, 404	1, 908
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3, 688	1, 863
少数株主に係る四半期包括利益	715	45

- (3) 継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。